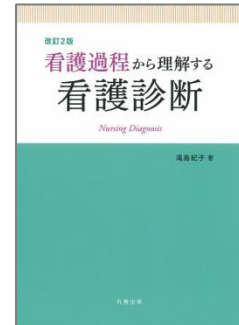
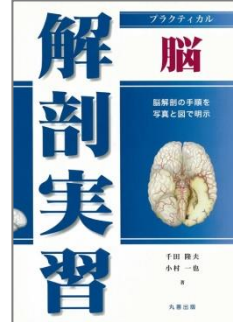
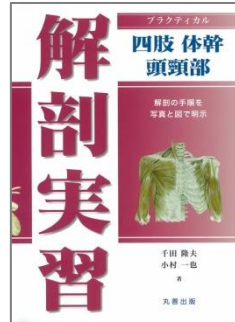




## 丸善出版 最新医書おすすめタイトル



| タイトル                   |                                 | コード   |               | アクセス価格(学術/企業) |           |
|------------------------|---------------------------------|-------|---------------|---------------|-----------|
| 耳科学アトラス 第4版—形態と計測値—(※) |                                 | ISBN  | 9784621301913 | 1アクセス         | 62,700円+税 |
|                        |                                 | 商品コード | Coming soon.  |               |           |
| 著編者                    | 野村恭也・原田勇彦・平出文久・<br>小林一也・木村百合香 著 | 刊行年   | 201709        | 3アクセス         | 94,100円+税 |

本書は、1974年に初版が刊行されて以来、耳科学分野の解剖学アトラスとして医学生、研修医、専門医の間で「座右の書」として読まれています。副題の「形態と計測値」のとおり、側頭骨構造を数値で計測する本としても、世界で類もなく、今改訂では、新たに17章「系統発生」が新設、40点に及ぶイラストの修正・追加、文献の刷新など、最も新しい「耳科学の古典」としてアップデートを遂げています。

|                          |             |       |               |       |           |
|--------------------------|-------------|-------|---------------|-------|-----------|
| プラクティカル解剖実習 四肢・体幹・頭頸部(※) |             | ISBN  | 9784621301401 | 1アクセス | 27,400円+税 |
|                          |             | 商品コード | 1025193946    |       |           |
| 著編者                      | 千田隆夫・小村一也 著 | 刊行年   | 201703        | 3アクセス | 41,100円+税 |

カリキュラムの時間内で平均的な能力の医学生が解剖実習を完遂でき、学生目線の解剖実習をめざしてプラクティカルに徹した新時代のカラー版解剖実習の手引書です。写真・イラストはすべてオリジナルの全編見開き構成となっており、初めて学ぶ学生が、指導者が不在でも解剖ができるようにまとめられています。解説は必要最小限にとどめ、わかりにくい箇所をイラストや写真でカバーしているため、複雑な作業プロセスが理解できます。

|               |             |       |               |       |           |
|---------------|-------------|-------|---------------|-------|-----------|
| プラクティカル解剖実習 脳 |             | ISBN  | 9784621086148 | 1アクセス | 14,200円+税 |
|               |             | 商品コード | 1025226093    |       |           |
| 著編者           | 千田隆夫・小村一也 著 | 刊行年   | 201212        | 3アクセス | 21,300円+税 |

医学部・歯学部における解剖実習の時間が大幅に圧縮されている状況から、新しい解剖実習のコンテンツが求められています。本書「脳」では、細部の構造を追究するよりも、全体感を失わずに脳を包括的に理解することを実習の目標に据えて、作業の途中経過を、できるだけ多くの簡潔明瞭な図と写真によって示しています。迅速な実習の進行と高い学習効果が期待できます。

|                        |        |       |               |       |           |
|------------------------|--------|-------|---------------|-------|-----------|
| 看護過程から理解する看護診断 改訂2版(※) |        | ISBN  | 9784621300183 | 1アクセス | 8,000円+税  |
|                        |        | 商品コード | 1023846030    |       |           |
| 著編者                    | 滝島紀子 著 | 刊行年   | 201601        | 3アクセス | 11,900円+税 |

電子カルテの普及とともに看護診断の需要は高まり続けています。本書は、看護師の必修科目「看護過程」から、スムーズに「看護診断」が理解できるように執筆されました。「看護診断」が実際にどのように使われているのかを学び、実務レベルまで高めていくことができます。すでに看護診断を使っている看護師から、これから使う看護学生まで、役に立つ一冊です。

・表示価格は税抜きです。 ・タイトル末尾の(※)はダウンロードが出来ません。

2017年9月

Maruzen eBook Library は、学術・研究機関のための学術情報に特化した電子書籍をご提供する丸善雄松堂オリジナルのプラットフォームです

耳科学アトラス 第4版—形態と計測値— 見本

62 耳科学アトラス 第4版

### 鼓膜

前鼓膜条 anterior stria, stria membrana tympani anticus  
 後鼓膜条 posterior stria, stria membrana tympani posticus  
 前フチ骨ヒダ anterior mallear fold (anterior fold of von TRÖLSCH)  
 後フチ骨ヒダ posterior mallear fold (posterior fold of von TRÖLSCH)  
 前鼓室棘 anterior tympanic spine 後鼓室棘 posterior tympanic spine  
 リビニ切痕 notch of RIVISS, incisura RIVISS 鼓膜輪 fibrous annulus, annulus fibrocartilagineus  
 鼓室輪 tympanic annulus, tympanic ring, annulus tympanicus  
 鼓膜溝 tympanic sulcus, sulcus tympanicus  
 鼓膜輪は鼓膜辺縁の線維性組織。鼓室輪は鼓膜輪に接する骨の部分で、鼓膜溝は鼓膜輪をくはみである。  
 繊維部には鼓膜輪がない。

Chapter 05 耳小骨・耳小骨筋 77

### 耳小骨の血管

① anterior stapedial artery 上鼓室動脈、下鼓室動脈の枝  
 ② anterior crural artery 前フチ骨動脈の枝  
 ③ posterior crural artery 後フチ骨動脈の枝  
 ④ supraorbital artery 上眼窩動脈  
 ⑤ infraorbital artery 下眼窩動脈  
 ⑥ maxilla-tilia (lacrimal) artery 中顔面血管の枝

(NAZAR & NAZAR 1953, ANTONI et al 1962, AIMARINI 1965)

Chapter 11 蝸牛 169

### 蝸牛の神経

蝸牛には、求心性神経と遠心性神経がある。

求心性神経線維 afferent nerve fiber

遠心性神経線維 efferent nerve fiber  
 神経細胞は上オリブ核に存在しており、ラセン器の有毛細胞に終末する。olivo-cochlear bundle (RUSSELLS 1940) と呼ばれる。

(NOMURA & SCHENKELT 1965, NOMURA & KIKUCHI 1967)

プラクティカル解剖実習 四肢・体幹・頭頸部 見本

プラクティカル解剖実習 脳 見本

**S12 鎖骨下動・静脈**

**作業 1** 鎖骨を外す

- 鎖に鎖骨から大動脈と鎖骨下動脈を外したが、さらに前側についている長角筋と僧帽筋の前縁を骨から剥き落とす。
- 鎖骨の前後で鎖骨静脈の開口をメスで切り開き、鎖骨の鎖骨静脈を骨から自由にする。
- 鎖骨の外縁で鎖骨静脈の開口をメスで切り開き、鎖骨の鎖骨静脈を骨から自由にする。

**S3 舌骨下筋群**

**作業 1** 舌骨下筋群の筋の出発

- 舌骨と甲状舌骨筋の出発を確認する。
- 舌骨から斜下下筋の筋の出発を確認する。前甲舌骨筋は二頭筋であり、上筋と下筋の両方（筋束にはそれぞれが異なる）でつながっていることとで確認する。
- 舌骨から下に向かって走る胸骨舌骨筋を確認する。
- 鎖骨下筋群の筋の位置を確認する。舌骨と甲状舌骨筋の間に上甲状舌骨筋と、舌骨の下側についているように見える胸骨舌骨筋を特定する。
- これらの舌骨下筋群に属する筋群を正確に特定する。

**S6 脳底部の血管 (大脳動脈輪)**

**作業 1**

大脳動脈輪 (Willis 動脈輪) をそのままの形で切り出す。

- 前大脳動脈、中大脳動脈、後大脳動脈を、大脳に入り込む所でメスで切断する。
- 上小脳動脈、前小脳動脈、後小脳動脈を、小脳に入り込む所でメスで切断する。
- 大脳動脈輪 (Willis 動脈輪) をピンセットでつまみ上げる。
- 大脳動脈輪 (Willis 動脈輪) から出て脳底動脈、脳後、小脳に入り込む動脈をメスで切る。
- 取り出した大脳動脈輪 (Willis 動脈輪) を薄い紙の上に置き、よく観察しよう。

**注意 !!** 大脳動脈輪 (Willis 動脈輪) の切り出しの順に注意すべきことは、血管にメスを入れる際に、切るべき血管をピンセットでつまんで少し浮かせて、少しずつ切るべきである。血管が切れるやいなや出血が止まるのを確認する。出血が止まらなくとも下の脳組織にまで切り込んでしまわないように、後の観察作業に支障をきたさず、必ずメス入、左手にピンセットを持って、両手で慎重に作業を進めよう。

**【脳底部の動脈】**

前大脳動脈、中大脳動脈、後大脳動脈、上小脳動脈、前小脳動脈、後小脳動脈、脳底動脈、脳後動脈、脳前動脈、脳中動脈、脳後動脈、脳前動脈、脳中動脈、脳後動脈

**作業 2**

今まで小脳と脳幹に暴露されて見えなかった脳底動脈部の後頭部の下面がよく見えるようになったので、そこに残存している血管をピンセットで剥き取る。